

# 農作物被害調査アンケート結果と イノシシ・ニホンザルの捕獲頭数について

昨年12月に実施しました野生鳥獣による農作物被害調査アンケートにご協力いただきありがとうございました。

今回の調査結果と皆さまからいただいたご意見等については、今後の有害鳥獣対策に参考にさせていただきます。また、町では被害減少を目的に有害鳥獣対策の補助を行っていますので、電気柵の購入や狩猟免許取得等をお考えの方は農林建設課までご相談ください。

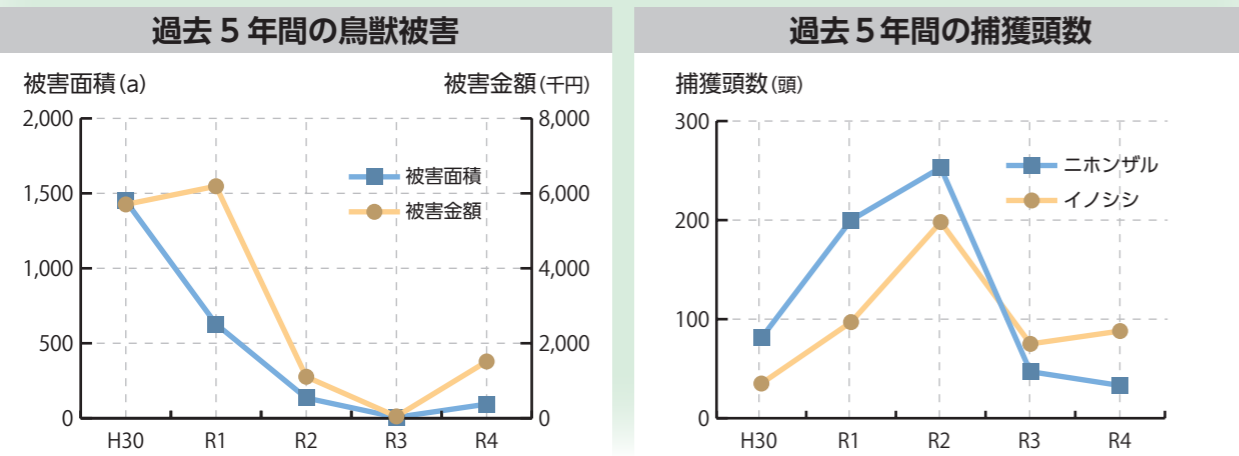
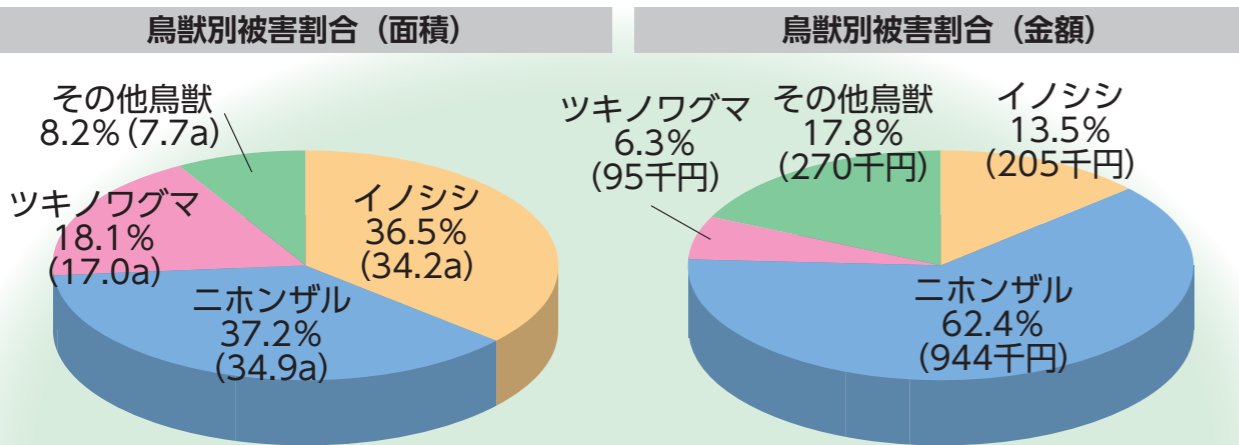
## 令和4年農作物被害アンケート結果(23件)

- ◆農作物被害額  
計 1,514 千円 (昨年度: 計 48 千円)
- ◆農作物被害面積  
計 93.8 a (昨年度: 計 5.5 a)

## 令和4年捕獲頭数(令和4年12月現在)

- ◆イノシシ  
計 34 頭 (昨年度: 計 47 頭)
- ◆ニホンザル  
計 89 頭 (昨年度: 計 75 頭)

町内全域に電気柵等ワイヤーメッシュが普及し設置されて以降、被害面積が減少しています。令和3年6月に町内で豚熱にかかった野生イノシシが発見されましたが、昨年は町内での発見はありませんでした。今年はツキノワグマの目撃情報が多く、農作物被害が出ていました。



●お問い合わせ 農林建設課 ☎ 37-2113 (担当:浅井)

# 第24回米・食味分析鑑定コンクール国際大会in小諸 金賞受賞!

12月2日から12月3日に長野県小諸市で開催された「第24回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」において、源流米ネットワークの渡部光昭さんが、栽培別部門(環境王国)で見事金賞を受賞しました。

この大会は、食味値と整粒値を計測する一次審査と、味度値を計測する二次審査をクリアしたお米が最終審査に進み、実食による、香り、つや、甘み、食感などの鑑定により「お米のおいしさ」を競うもので、今年は5,280点のエントリー数がありました。

渡部さんは、初めて受賞となり、「各地域で米のブランド化が進んでいるが、自分の作る米に自信を持って一年間米作りに精進したことが金賞に繋がった。」と話されました。

次のコンクールは、新潟県津南町で開催が予定されています。来年もより良い品質・食味の米が生産され、七ヶ宿産米が全国で高評価を得ることを期待しています。



▲受賞された渡部光昭さん



▲源流米ネットワークのみなさんと

# 水道管の凍結にご注意ください!!

水道管は、外気温がマイナス4℃以下、夜間や外出などで長時間水道を使わない時などに凍結しますので、ご注意ください。

## ◎水道管が凍結しやすいところ

- ・水道管や器具が露出しているところ
- ・北向きのところ
- ・風当たりの強いところ
- ・外にある水道管 など

## ◎凍結による破損事故を防ぐために

- ・屋外の露出したままの水道管や蛇口は防寒してください。
- ・長期不在となるときは、給湯器等の水抜きを行ってください。

## ◎凍結して水が出なくなったときは

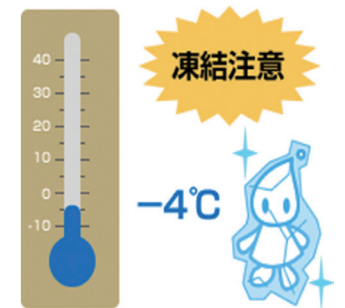
気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、タオルなどをかぶせ、その上からぬるま湯を徐々につけ、時間をかけてゆっくり解凍してください。

## ◎それでも水が出ないときは

お近くの指定給水装置工事業者へ修理をお申し込みください。なお、凍結修理の費用は、みなさんの負担となります。修理費用は使用材料などにより異なりますので、依頼する業者にお尋ねください。

※水道管の凍結事故の多くは水抜き手順の誤りが原因のようです。

水抜きをする際は、バルブやボタンを操作する前に蛇口を開き通水を行ってください。



●お問い合わせ 農林建設課 ☎ 37-2115 (担当:村山)